

## 良くある質問

これまでにお受けした質問の中から良くある質問を掲載しました。



### 問1 統合のスケジュールを教えてください。

答 今後は、

令和6年度 住民説明会（統合方針の説明）、意見・要望の募集

令和7年度 意見・要望を踏まえた県警察内の検討（体制・施設機能）

令和8年度 住民説明会（検討結果の説明）

令和9年度 部内規程の整理、条例の改正

令和10年度 小鹿野警察署を秩父警察署へ統合

することを予定しています。

### 問2 統合後の体制はどうなるのですか。

答 現在、決まっている方針は、小鹿野警察署の駐在所・パトカー・山岳救助隊の体制は残し、小鹿野警察署を分庁舎として、交番機能（24時間体制で制服警察官を配置）を置くほか、パトカーの活動拠点として活用するものです。

今後、皆様からの御意見・御要望等を踏まえて、統合後の警察署の体制やどういった施設にするかなどについて検討を行っていきます。

### 問3 現在、小鹿野警察署で行っている運転免許の更新は分庁舎でもできますか。

答 問2と同様に、皆様からの御意見・御要望等を踏まえて、今後、検討を行っていきます。

### 問4 管内面積が広くなると、事件や事故の現場に警察官がすぐに来れなかったり、パトロールの回数が減ってしまいませんか。

答 現在、小鹿野警察署管内で活動している駐在所とパトカーの勤務員は、今までどおり変わりません。

また、統合後の分庁舎にも交番機能を置き、引き続き、現場対応やパトロール活動に当たりますので、今までどおりの対応が可能となります。

統合によって、初動捜査体制は維持した上で、管理部門等の合理化を図り、捜査や交通取締活動等に従事する警察官を一つの警察署に集約することで、大規模、複数の事件・事故が発生した時には、これまでより大きな体制で活動することが可能となり、警察力の強化が図られます。

### 問5 管内面積が広くなると、山岳遭難への対応が遅れませんか。

答 山岳救助隊の体制は変わらないため、今までどおりの対応が可能です。

### 問6 今の小鹿野警察署の建物はどうなるのですか。

答 統合後も、引き続き今の庁舎を活用しますが、老朽化による建替え時期が来た時には、分庁舎の機能に合わせた大きさの庁舎に建て替える予定です。